



第4課 申し込んでみよう！

できることの具体例

- ㊦ 役所や交流協会からの簡単なお知らせを読むことができる。
- ㊦ 携帯電話の料金プランがわかる。
- ㊦ 大学の体験授業のお知らせの内容を読み、質問のメールを書くことができる。

とびら

◎とびらに出ている学習漢字

【提出漢字】住、民、問、合、定、員、無、集

【読める】申し込み

【見て、わかる】費、在住、在学、在勤

* 「住所」……初級第4課

◎準備するとい物

学習者の住んでいる地域の交流会のお知らせ、ごみの収集日の表、携帯電話のパンフレットなど

【1 ページ目】

◎問題

学習者に A～C の漢字は実際にどんなところで見られるか想像してもらいます。もちろん、読み方はわからなくても構いません。どこで A～C の漢字を見たことがあるか、また、漢字からわからない場合は、「区民センター」「ケータイショップ」「集積所(ゴミ置き場)」のどこで見られる漢字か推測してもらいます。漢字の読み方がわかる場合は、ここで学習漢字の導入をしてもいいかと思えます。

◎教室でのやり取り例

①とびら全体について

T: 「皆さんは、〈A～C の漢字を指しながら〉見たことがありますか。」「どこで見ますか。」

②A について

L: 区民センター

T: はい。区民センターがありますね。〈「区民」を板書して〉この漢字は「みんな」です。

区に住んでいる人です。A～C のどれを区民センターで見ますか。

* 「区」……初級第4課

L: A です。

T: そうですね。区民センターでイベントがあります。どんなイベントですか。

L: 料理教室があります。

T: 何人(参加) できますか。

L: 10 人

T：そうですね。10人（参加）できます。〈「定員」を板書して〉この漢字は何と読みますか。

L：……

T：これは「ていいん」と読みます。10人（参加）できますという意味です。

【学習者が全くわからない場合、既に習った漢字を手がかりにヒントを出します。】

T：〈「国内」を指して〉「国の中で何をしますか。」

L：（「話」から）「話します」

T：「そうですね。じゃ、これは？ 〈「放題」を指して〉どういう意味ですか。」

L：「食べ放題？」

*初級第5課など

T：そうですね。「話すこと」が「放題」って何のことですか。どこで見ますか。

（ケータイの店などで見ることを確認する）

【2ページ目】

1ページ目の答えの確認をして、すべての学習漢字を導入します。時間がなければすべての情報を読み取る必要はありません。ここでは、「住」「民」「問」「合」「定」「員」「無」「集」「申し込み」「費」「在住」「在学」「在勤」が導入できます。とびらに出てこなかった漢字は提出漢字に関連づけて導入していきます。

◎教室でのやり取り例

「役」

〈とびら2ページ目の「まなび隊」を見ながら〉

T：これは市役所のホームページです。〈「市役所」を板書して〉これは「やく」と読みます。

〈イベントなどのちらしを見せて〉これは何ですか。

L：イベントの紙です。ちらし？

T：そうですね。イベントのちらし、お知らせですね。〈「お知らせ」と板書する〉

書きマス目ページ

◎覚え方のヒントと留意点

38 「問」

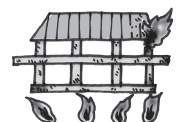
音符「門」から読み方が「モン」、中に「口」があるので（口に関係がある）「質問」「問い合わせる（問く）」など、学生に説明してもらえるといいでしょう。

41 「員」

ポイント⑥で35「民」と一緒に「人」の意味があることを確認するといいいでしょう。

42 「無」

「𠂇」がここで初出です。火の意味があることを提示します。このテキストではイラストから覚えるアイデアを紹介しています。p.137にイラスト（「家事で家が無くなった」）があります。



43 「集」

学習者と一緒に考えるといいでしょう。イラストから覚えるアイデアを紹介してもいいでしょう。

例) 木の上に鳥が集まるイラスト



【読める】「申し込み」

「申込」「申込み」などいくつかの表記のバリエーションがあることを確認します。

【見て、わかる】

「～費」

「参加費」「交通費」など「費」が使われている言葉を出し、「何かの料金」であることを確認します。この漢字は読めなくてもいいものなので、意味のみ確認します。また、上の部分が「ドルマーク」に似ていること、下の部分が「貝＝お金」について紹介してもいいと思います。



「在住」「在学」「在勤」

それぞれ「そこに住んでいる」「そこで勉強している」「そこで働いている」という意味がわかればいいでしょう。

ポイント

- ①⑧…読み方の問題
- ②③⑤⑦⑨…字形の問題
- ④…似ている漢字の問題
- ⑥…語彙の問題
- ⑩…送り仮名の問題

練習1 書いてみよう

- II 「人」を表す接尾辞の整理をします。
- III 「書道クラブ」のお知らせに書いてあることから推測して、①～④にどんな漢字が入るか考えます。
※選択肢の中に「知」が抜けてしまっていますので、お入れください。

練習2 やってみよう

- I すべての情報を読んで意味を確認する必要はありません。問題の答えがどこにあるか、どうやって答えにたどりついたか確認します。

【教室でのやり取り例】

T: みなさんは山中市に住んでいます。イベントのお知らせを見ます。A はどんなイベントですか。

L: もちづくり? もちを作ります。

T: そうですね。柏もちというおもちを作ります。(イラストで確認する)

行きたい人はどうしますか。

L：5月1日までに申し込みます。

T：そうですか。それはどこでわかりましたか。

L：〈「申込み」の漢字を指す〉

- II ①「区立山下区民センター」の「民」がこの課の学習漢字ですので、どんな場所か読み方も含めて確認するとい
いでしょう。（「区」は初級第4課で学習済み）
- ②区内に住んでいる（在住）・区内の学校に通っている（在学）・区内で働いている（在勤）ということがわか
れば答えが導けますので、読めなくても構いません。
- III 「国内」の「内」は第6課で学習します。問題を始める前に、ここでは、「国」が「日本」を表しているとい
うことを確認しておくといいいでしょう。また「定額料」の「定」、「友割り」の「友」がこの課の提出漢字なので、そ
れぞれ意味を確認するといいいでしょう。「定（額料）」は毎月払う（一定の）お金のこと、「友（割り）」は友達の
使用料金が割引になるということです。
- IV パソコンを使って実際にメールを書いてみるといいいでしょう。パソコンが使えない環境の場合は、p.48をお使
いください。
- ①まず、必要な情報を取ります。「体験授業」に申し込みたいので、「参加方法」の中の「電子メール」がわか
ればいいでしょう。
- ②パソコンで、またはp.48に申し込みの必要事項と質問を書いてもらいます。（詳しくは、解答例を参照して
ください。）解答にルビが付いている漢字と付いていない漢字がありますが、ルビが付いているものは「ひらがな」
で書いてもいいという意味です。